

『東亜』2025年5月号目次

■特集 強い中国経済は戻るか

- * 中国における景気後退と潜在成長率の低下の同時進行
一内需拡大策を超えて供給側と制度の改革を一 関志雄
- * 中国における雇用・失業問題の現状と展望 馬欣欣
- * 「新型拳国体制」と中国における先端産業の発展 丁可

■ASIA STREAM (2025年3月-2025年4月)

- * 中国の動向 対米関税戦争勃発のなかで台湾威嚇を強める中国 濱本良一
- * 台湾の動向 民進党政権高官周辺の人物がスパイ容疑で続々逮捕 門間理良
- * 朝鮮半島の動向 尹大統領の罷免と6月3日に大統領選を迎える韓国 小針進

■SPECIAL REPORT

- * 戦狼外交とは何だったのか
：ナショナリズムの高まりか、外交官たちの忠誠競争か 林載桓

■COMPASS

- * なぜいま「新東北文学」がブームなのか
経済の低迷、人口減少の先にあるものは 金順姫
- * 中国海軍艦隊の豪州接近が意味すること 佐竹知彦
- * ワシントンに吹き荒れる首切りの嵐 浅井一男

■Briefing Room

- * ベトナム国境紀行 宮城英二

■マカオは今〔87〕

- * 経済停滞のなか立法会選挙へ 塩出浩和

■Book Review on Asia 今月の一冊

- * 『民族がわかれば中国がわかる一帝国化する大国の実像（中公新書ラクレ）』（安田峰俊著） 嵯峨隆

■CHINA SCOPE

- * 「東亜の父母」から自立を模索する若者たち
経済下降局面で進む親子関係の再考 斎藤淳子

■滄海中国

- * 近現代知識人に学ぶ中国へのアプローチ②
根岸侑と中国―「不易」と「流行」 三好章

■企画連載 現代中国の現在地：安定・成長・大国（第8回）

- * 国際秩序の変動期における中国とグローバル・サウス 八塚正晃

■巻頭言

- * 内需主導の成長に転換できるか 丸川知雄

■New Publications on Asia

■表紙写真：共同通信社

習近平国家主席が経済政策で提唱する「新質生産力」の推進でカギを握るのが、科学技術革新である。中国はコロナ時期を挟み、先端技術分野で目覚ましい発展を遂げた。写真は中国北京市で開催された世界初のロボットが走るハーフマラソン大会で1位になった人型ロボット「天工」。